

# 『Mind Charging』

第 79 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 7 月 14 日

## デューク・エリントンの名言



### **A problem is a chance for you to do your best.**

困難とは、ベストを尽くせるチャンスなのだ。

困難なことが目の前に立ちだかった時、この言葉のように『チャンス！』と捉えることができるかと問われれば、『ちょっと自信ないな・・・』というのが本音だと思いますが、そう思えた時は少なくとも“ベストを尽くそう！”と、本気でその困難と向き合うことができているはずですよ。

本来、どんな些細なことに対しても自分のベストを尽くして対応していくことが大切なものとして理解していると思いますが、10km マラソンと言われていたところが 1kmに変更された場合、正直『よし！いつもよりペースを上げて走ろう！』という感じでポジティブに捉えられますよね。でも、それが 9kmだった場合はどうでしょうか。『1km減るくらいなら辛さはほぼ一緒だ・・・』『ペースをゆっくりしないと・・・』とネガティブに捉えてしまうのではないのでしょうか。

困難なことに対面した時、どうしても怯んでしまう自分を感じた経験は誰にでもあると思います。辛いことは誰でもやりたくないとはいえ、その困難を避けることは不可能であり、やるしかないと理解していながらなぜ怯んでしまうのかを、私にもそういった経験があったことから考えました。そして、自覚はなかったとしても潜在的にこの言葉と同じことを感じ、湧き上がる勇気と共に、大きなプレッシャーを感じるからだと気づき、彼はあくまでも“改めて”発信しているだけで、みなさんは自然にこの言葉を理解しているということになります。

理解したから大丈夫ということではないと思います。やはりベストを尽くし続けることはエネルギーも勇気も必要です。『神様は乗り越えられない試練は与えない』という言葉があります。ポジティブなエネルギーで自分のベストを尽くし、繰り返すことで自己ベストを更新していきましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

エドワード・ケネディ・デューク・エリントン(Edward Kennedy “Duke” Ellington、1899年4月29日 - 1974年5月24日)は、アメリカ合衆国 ワシントン D.C.出身のジャズの作曲家、ピアノ奏者、オーケストラリーダー。20世紀最大のジャズ・ポピュラー界の音楽家と言われている。「デューク(公爵)」というニックネームは、子供の頃から自然な優雅さ、身嗜みを身に付けきちんとした服装をしていたことから、親友エドガー・マッケントリーによって付けられた。(Wikipedia 参照)